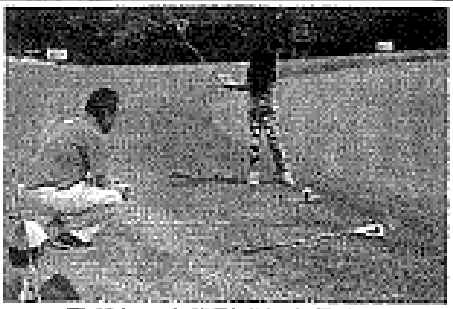
アフコーディア・ゴルフ ジュニア育成を強化
ザ・ファースト・ティに協賛


子どもの人格形成にも役立つ

アコーディア・ゴルフは、子どもたちがゴルフを通じてライフスキルを身に付ける教育プログラムを提供するNPO法人ザ・ファースト・ティ・オブ・ジャパン(東京都千代田区、以下、ザ・ファースト・ティ)にゴールドパートナーとして協賛を開始する。5月14日から、相武カントリー倶楽部(八王子市)で「ザ・ファースト・ティ・オブ・ジャパンat相武カントリー倶楽部Presented by アコーディア・ゴルフ」を開催する。同倶楽部として初の定期開催となる。

同社は、アコーディア冠協賛ジュニアゴルファー育成プログラムに取り組むザ・ファースト・ティの活動に賛同し、協賛を決定した。

協賛の一環として、都内ゴルフ場では唯一の定期開催(4月現在)となるプログラムイベントを開始するもの。第一回目の5月14日から同年3月18日までの全5回、相武カントリー倶楽部で開催する。また土曜日に実施する。また今後は、全国各地の提携ゴルフ場でも同プログラムを導入し、開催地域を拡大していく予定としている。

プログラムは、それぞれの回に設定されたコアバリュー(ザ・ファースト・ティで学ぶライフスキルの中核である3つの価値=正直・敬意・スポーツマンシップ、誠実・自信・責任感、財・礼儀・判断)のプログラムに対応したアクティビティを行いながらゴルフを体感するという内容。対象は小学4年生から中学3年生で、募集は未開始。金額は税込2000円、詳細・申し込みは、相武カントリー倶楽部(☎042-771-8211)または、NPO法人ザ・ファースト・ティ・オブ・ジャパン(☎03-5436-2330)まで。

ザ・ファースト・ティは、米・フロリダ州の世界ゴルフ殿堂「ワールド・ゴルフ・ビレッジ」に本部を置く非営利団体。「子どもたちにゴルフを通じて人格形成と人生に充実感をもたらす独自価値観を促進する学習教育プログラムを提供し、『ライフスキル』(生きていく上で必要な能力)や人生の価値を教えることと」を基本目的として定義している。1997年のスタートから、アメリカをはじめ、ニュージーランドやカナダのゴルフ場や学校、軍施設で展開し、全世界で2000以上の支部、1000カ所以上の施設で、累計1050万人以上の子どもたちが参加している。